

<中級編>

第七回 構造設備を維持する義務 2014. 4. 15

風俗営業者が店内の構造設備を維持する義務を取り上げました。

意外と知られていない規制がいくつか含まれています。

規則で定められた7つの基準を見ても、現実にあてはめようとするとピンと来ない、つまりなかなか判断し難い部分があります。

法律以外の要素、例えば行政庁側の立場や考え方なども想像していただきながら意見を発表していただきました

設備の変更承認申請手続についても議論していただきました。

手続においては「無駄なく早く」と言われますが、スケジュールに適度な余裕を持たないと、さまざまリスクが発生する可能性があることも考えていただきました。

使用した資料：[パワーポイント資料](#) (PDF ダウンロードあり)

.....